

2020年2月9日(日) 北海道しのつ湖 ワカサギ釣り ツレと
しのつ湖 - 管理釣り場 | 温泉施設(月形温泉)に隣接する三日月形の湖
月形温泉 ワカサギ 自分 0尾 ツレ 1尾



8時30分 札幌駅集合
10時15分 レクチャー、着替え
10時30分 釣り開始
12時30分 納竿

ワカサギ試食、昼食、月形温泉入浴
14時00分 現地出発
15時30分 札幌駅解散

【料金】 一人 7,500円 札幌駅から送迎あり ガイド、エサ、仕掛け付き 月形温泉入浴料付き
防寒設備 : 釣り小屋+ストーブ レンタルウェア: 防寒ウェア上下・手袋・長靴(無料)
お手洗い: 水洗 ワカサギ試食 あり

【仕掛け】 竿、リール、仕掛け、餌 すべて料金に入っている。

【釣り方】 ガイドさんから聞いた釣り方をまとめると、

- 仕掛けを底まで落とす。リールを4回巻く。竿を振り上げて誘いをかける。当たりは小さいので、バケツに竿をおく。当たりがあったら、すぐ合わせる。
- 当たりがあったら、すぐに合わせられるように、竿はバケツに置くが、リールは持っている。
- 餌づけは、餌を鉤に掛けてから半分に切る。鉤先を餌から出しておく。
- 餌の臭いでワカサギが寄ってくるから、餌は新しいものに頻繁に変える。
- 動きと匂いで誘い、喰わせるタイミングを作るために止める。
- 当たりがなければ棚を探る。リールの2巻きずつ巻き上げて誘う。
- ワカサギが掛かってもワカサギは引かないから、仕掛けを巻き上げて確かめる。釣れているかどうかは、仕掛けを上げてみないと分からない。
- ウグイが掛かったときは、その棚から5巻き上を探る。

【様子】

- 札幌雪まつりへの旅行行程にワカサギ釣りを入れた。
- 今日は天気がよく、釣り小屋の中はストーブが焚いてあり、汗が出るほどだった。
- 1投目、いきなりヒット。よく引く。そして、途中から横に走る。ワカサギではないと思った。フナだった。
- 当たりは分かった。竿は手に持ちつつ、竿をバケツや膝に固定した。当たりがあったらすぐに合わせた。しかし、「ワカサギが掛かっても引かないから、仕掛けを上げてみないと分からない。」ということを知らなかったため、合わせた後に魚の引きがなかったので、そのまま、釣り続けた。誘いを入れれば、ワカサギは外れるということだった。

- やがてツレがヒット。これも途中から横に走る。ワカサギではないことはすぐに分かった。ウグイだと思われる。
- ときどき当たりがあるが釣れない。結局、自分はボウズ、ツレは1尾だった。
- ワカサギの試食は、ツレの1尾とスタッフが用意してくれたワカサギの唐揚げだった。美味しかった。
- スタッフさんによると、「湖の水深は4m、例年、氷の厚さは1mだが、今年は暖冬のため40cm。」とのこと。「今日は渋かった。」と言っていた。